

【3. 学生及び研究者支援】 ①被災した学生の入学等の弾力的取扱い

支部名	大学名	活動実績
北海道	北海道大学	<p>○入学料の免除及び返還、授業料免除、寄宿料の免除等について実施。 授業料免除前期78件 (学部生47名、修士課程23名、博士課程4名、専門職学位課程4名) 後期108件、(学部生65名、修士課程34名、博士課程6名、専門職学位課程3名) 前後期延べ186件 入学料免除13件(学部生2名、修士課程9名、博士課程1名、専門職学位課程1名) 寄宿料免除1件(学部生1名) ○大学院入学予定者からの要請に個別に対応し、入学手続き期間を延長。 ○東日本大震災で被災した本学学部志願者27名に対し、受験支援金の給付を決定。</p>
北海道	北海道教育大学	<p>《全学》○震災の影響を受けた入学志願者を対象に3回の追試験を実施 ○本学の被災した新入学生10名(実家が全壊・半壊・床上浸水、学資支給人が死亡・行方不明)に対し、入学料の全額免除を実施した。(7月1日) ○本学の被災した学生25名(実家が全壊・半壊・床上浸水、学資支給人が死亡・行方不明)に対し、前期授業料の全額免除を実施した。(7月1日) ○本学の被災した学生28名(実家が全壊・半壊・床上浸水、学資支給人が死亡・行方不明)に対し、後期授業料の全額免除を実施した。(12月28日) ○平成24年度の本学への入学志願者のうち、東日本大震災により自宅家屋が全壊したり、家計支持者が死亡した者等については、進学機会を確保するため、入学検定料返還の特別措置を講じた。</p>
北海道	室蘭工業大学	<p>○被災した学生の授業の対応について(4月11日~5月6日)(5月6日まで実施) ※震災に付随する事由により授業を欠席した学生について、登校できないその期間については、補講による授業、インターネットを活用した学修、レポート提出等により欠席扱いとしないこととした。 ○被災学生の入学料免除申請をあらためて行うとともに、授業料免除申請期間を延長(新入生、在生とも)した。 URL:http://www.muroran-it.ac.jp/saisin/disaster/index.html 被害の程度に応じて、全額免除・半額免除とした。(入学料:全額免除3名、半額免除1名/前期授業料:全額免除13名、半額免除6名/後期授業料:全額免除10名、半額免除1名) ○大学入試センターの特例措置(検定料免除)の趣旨に賛同し、同センターの特例措置を受けた志願者を対象に申請により学部一般入試の入学検定料を免除することとした。(3月実施予定)</p>
北海道	小樽商科大学	<p>○被災した学生に対して、入学料免除、授業料免除を措置(平成23年度まで) ○被災した学生に対して、学生寮の寄宿料の免除を措置(平成23年度まで) ○被災した受験生に対して、検定料の不徴収を措置</p>
北海道	帯広畜産大学	<p>入学手続き期間を猶予した。1名について入学料免除を決定した。授業料免除について、被災学生6名について弾力的に取り扱った(半額免除・猶予を全額免除とした)。 ○後期分授業料免除についても被災学生6名について弾力的に取り扱った(半額免除・猶予を全額免除とした)。 ○被災した学生に対する検定料の免除を、大学院を含むすべての入学試験を対象に行った(一旦検定料を払わせた後に、2月に免除申請期間を設け、許可された受験者に返納)。</p>
北海道	旭川医科大学	<p>○被災した学生に対する日本学生支援機構奨学金の緊急採用及び応急採用の措置について周知した。(平成23年度末まで実施) ○風水害等の災害による、入学料又は授業料の免除及び徴収猶予について周知した。(平成23年4月12日まで実施) ○平成23年4月から、学習に専念できる環境の整備を図ることを目的に、大学独自の奨学資金貸与制度を整備した。 授業料免除や日本学生支援機構奨学金の支給に加えて、経済的支援を必要とする場合は、本制度の活用も図ることとしたが、希望者はなかった。(平成23年4月下旬まで実施)</p>

【3. 学生及び研究者支援】 ①被災した学生の入学等の弾力的取扱い

支部名	大学名	活動実績
北海道	北見工業大学	<p>入学料免除、授業料免除及び寄宿料免除について検討中である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学料免除、前期分授業料免除、寄宿料（4～9月分）免除、奨学金の支給を実施済み。 ・後期分授業料免除、寄宿料（10～3月分）免除、奨学金の支給を実施済み。 ・被災学生1名の休学を4月に遡及し許可した。（6月21日申請） ・被災者等の検定料全額免除を実施した。
東北	弘前大学	<p>○授業開始日を5月9日（月）に繰り下げた。 URL:http://www.hirosaki-u.ac.jp/information/O1.pdf ○授業料納付期限の繰り下げを6名に対して行った。 ○納付済みの入学料・授業料を申し出に応じ、3名の学生に返還した。 ○入学料・授業料免除の申請期限を延長（4月25日まで。震災枠は5月13日まで）した。 ○本学の被災学生への入学料・授業料免除枠を設定するとともに、生活支援金を給付することとし、被災学生枠として入学料免除を16名、授業料免除を70名に実施した。また、生活支援金として59名の被災学生に一時金を支給した（7月まで実施）。 ○学生寮への入寮について、被災学生枠を設け、優先的に入寮を許可した（現在3名）。 URL:http://www.hirosaki-u.ac.jp/information/O6.pdf ○弘前大学農学生命科学部後援会では被災学生に対し、一律3万円を給付（15名）。また、平成23年度入学者に対する初年次教育の学習助言者として、被災学生に担当を依頼し、謝礼金を給付している（2名）。</p>
東北	岩手大学	<p>○平成23年度の授業開始日を5月9日とした。（教育学部2年次以上の専門科目は4月18日から開始） ○平成23年度入学式を中止し、新入生歓迎の行事（5月9日9時30分～「新入生歓迎の集い」）を実施した。</p> <p>○被災学生の平成22年度入学料及び授業料を徴収猶予（6ヶ月）した。 ○就職内定取消の 学生が大学に籍を置いて進路を検討する場合は、入学検定料や授業料を徴収しない「特別学部研究生」として2名を受け入れた。 ○被災学生の平成23年度入学料、授業料及び寄宿料を免除・減額した。また、希望者に対し奨学金を給付した。これらの措置は平成24年度も継続する。 ○被災受験生の平成24年度入試検定料を免除した。</p>
東北	東北大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度学位授与式中止（学位記及び総長告示を4月上旬に郵送） ・学部、大学院入学式、新入生オリエンテーション等を4月6日から5月6日に変更（各局部単位で実施） ・授業開始日：全学教育（学部1、2年次）5月9日、学部専門授業及び大学院授業4月25日以降、準備が整い次第開始 ・一般入試（前期日程）の入学手続の締切日を3月15日から3月27日に延長した。また、一般入試（後期日程）についても、合格発表日は3月20日を3月25日とし、入学手続は、3月25日～27日を3月28日～4月8日とした。 ・東日本大震災により被災した学部入学志願者に対する入学検定料の免除について、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、今年度を実施する学部入学者選抜試験に限り、入学検定料免除の特別措置を講ずることとした。
東北	宮城教育大学	<p>○平成23年度の授業開始日を5月9日に繰り下げた。 ○入学料及び授業料免除枠の拡大（24年度も実施予定） 入学料免除 全免20名（うち被災学生20名）、半免6名（うち被災学生1名） 前期授業料免除 全免192名（うち被災学生111名）、半免95名（うち被災学生17名） 後期授業料免除 全免220名（うち被災学生131名）、半免88名（うち被災学生28名） ○被災した平成24年度入学志願者126名の検定料免除</p>
東北	秋田大学	<p>○被災学生については入学料・授業料免除の申請期間を延長し、可能な限り対応した。 ○被災学生については入学料・授業料の免除枠を別枠に設け行った。 ○被災学生で希望した場合は、免除判定結果前に既納の入学料・授業料を返還した。 ○授業開始日を4月13日に繰り下げた。 ○医学部医学科2～6年次において、授業開始日を4月4日から4月18日に繰り下げた。</p>

【3. 学生及び研究者支援】 ①被災した学生の入学等の弾力的取扱い

支部名	大学名	活 動 実 績
東北	山形大学	<p>○本学教職員から寄附を募り(山形大学被災学生支援基金)、被災された本学の学生へ返還不要の奨学金として前期分授業料免除対象者に給付した。後期分授業料免除対象者にも同様に奨学金を給付予定である。</p> <p>○被災学生で修学が困難な学生に対して、通常の休学期間には算入せずに1年を超えない範囲で休学を許可する規則の改正を行った。</p> <p>○被災学生に対して、被災の度合いに応じて、前期分授業料の半額または全額の免除を適用した。なお、後期分授業料も同様の基準で、免除を実施した。</p> <p>○被災学生に対して、平成24年度についても入学料免除及び授業料免除を実施することとした。</p> <p>○大学独自の奨学金制度について、規程を一部改正し、被災学生の実情に応じて、貸与金額を増額及び返済期間を延長可能とした。</p> <p>○平成23年度前期分授業料免除願書受付期間を3月中旬(農学部のみ4月上旬)から4月20日(水)まで繰り下げた。</p> <p>なお、被災学生に対しては、6月8日(水)まで受け付けた。</p> <p>○平成23年度入学料免除申請受付期間を4月7日(木)・8日(金)から4月21日(木)・22日(金)に繰り下げた。</p> <p>○入学料を納付し入学手続きを行った後に被災した学生に対して、「入学料免除申請」を受け付けた。</p> <p>○被災した新入学生及び在学生の学生寮への受け入れ。</p> <p>○学生寮入寮者及び新入寮者で、被災した学生の寄宿料免除について、13名から申請があり、全員を6ヶ月間の寄宿料を免除とした。</p> <p>○基盤教育の授業開始日を4月25日に繰り下げた。</p> <p>○人文学部では、授業開始日を4月25日に繰り下げた。</p> <p>○理学部では、授業開始日を4月25日に繰り下げた。</p> <p>○医学部では、授業開始日を4月4日から5月9日に繰り下げた。</p> <p>○工学部では、授業開始日を4月22日まで繰り下げた。</p> <p>○農学部では、授業開始日を当初の4月11日より2週間遅らせて4月25日からとした。(小白川の1年生を除く農学部学生を対象)</p> <p>○工学部被災学生に対する独自の奨学金制度の創出と基金設立</p> <p>○被災された受験生に対して、平成24年度学部入学者選抜試験に係る検定料の免除を行った。(申請者数284人)</p>
東北	福島大学	<p>○被災学生の入寮許可。</p> <p>○5月から授業開始。(新入生を迎える会(入学式)5月9日、授業開始5月12日など)</p> <p>○入学料・授業料免除申請などの手続きは5月。</p> <p>○入学手続き期間の延長。</p> <p>○入学手続きの弾力的取扱い。(意思確認をもって入学予定者とし、入学料や手続き書類等の遅れに柔軟に対応した)</p> <p>○今年度全ての入試について、検定料を免除。</p> <p>○被災状況に応じ、入学料・授業料免除を実施。</p>
関東・甲信越	茨城大学	<p>○入学手続きの弾力化(期間終了後の手続き者152名)、オリエンテーション等の実施時期及び授業開始日を繰り下げ、また、参加できない学生については別途対応</p> <p>○定期健康診断等を指定日に受診できない学生について、別日程での受診を許可</p> <p>○奨学金の返済猶予申請について、申請が困難な場合は個別に対応</p> <p>○前期分授業料免除・徴収猶予の受付について、時期を延期</p> <p>また、郵便による申請も受け付けるとともに、申請が困難な場合は個別に対応</p> <p>○新入生に対する入学料免除(49名)、授業料免除、奨学金の給付を実施</p> <p>○在校生に対する授業料免除、奨学金の給付を実施</p> <p>(授業料免除は、前期・後期あわせて443名、本学独自の奨学金は1人18万円 20名)</p> <p>【東日本大震災に関する本学の対応(新入生・在学生の授業開始等について)】</p> <p>【東日本大震災に関する本学の対応(東日本大震災及び福島第一原発事故による被災にかかる平成24年度学費の免除について)】</p> <p>http://www.ibaraki.ac.jp/generalinfo/jishinjouhou/</p> <p>○留学生のための就学相談を実施</p> <p>○被災学生に対する学生寮への優先受付</p>

【3. 学生及び研究者支援】 ①被災した学生の入学等の弾力的取扱い

支部名	大学名	活 動 実 績
関東・甲信越	筑波大学	<p>○4月中に提出された休学願は、4月1日からの休学を許可</p> <p>○新入生オリエンテーション欠席者には個別対応を実施</p> <p>○授業開始に間に合わない学生には、特別な配慮（補講、課題、レポート等）</p> <p>○入学時期の延長</p> <p>○被災した世帯の学生に対して入学料、授業料、寄宿料の減免を実施</p> <p>○被災地域の大学の学生の受け入れ体制（科目等履修生、特別研究学生）を整備し、HPで周知した。</p> <p>○個別学力検査等（前期日程）の入学手続期間について、郵便事情を勘案して配慮した。</p> <p>○個別学力検査等（後期日程）の実施を中止し、大学入試センター試験成績及び調査書等の成績をもって合格者を決定した。</p> <p>○個別学力検査等（後期日程）の合格発表日を3月20日から3月24日に変更した。</p> <p>○個別学力検査等（後期日程）の入学手続期間について、郵便事情を勘案して配慮した。</p>
関東・甲信越	筑波技術大学	<p>・平成23年度の入学式を4月6日から4月13日に繰り下げ。</p> <p>・平成23年度の授業開始日を4月11日から4月18日に繰り下げ。</p> <p>・東日本大震災及び長野県北部の地震により災害救助法（昭和22年法律第118号）が適用された地域で被災した学生に係る入学料、授業料及び寄宿料を、災害の程度により全額または半額免除する特別措置をとることとした。</p> <p>5月下旬に免除を決定・通知。その後、更に、被災状況の再調査を行い、7月下旬に追加の免除を決定・通知した。</p> <p>・被災した学生への義援金を学内で集め、上記免除結果と併せて5月下旬に被災学生に対して義援金を贈呈した。</p>
関東・甲信越	宇都宮大学	<p>○平成23年度入学料の免除を予定。実施した。</p> <p>○東日本大震災の影響により、授業料納付が遅れた学生に対し、授業料納付期限の延長措置を行った。</p> <p>○学部1年次生入学試験（私費外国人留学生入試を除く）において、入学検定料免除の実施を決定し、該当学生募集要項及び大学ホームページにおいて周知した。</p> <p>http://www.utsunomiya-u.ac.jp/admission/pdf/kenteiryomenjo.pdf</p> <p>その後、19名に対し、入学検定料免除を実施した。</p>
関東・甲信越	群馬大学	<p>○東日本大震災により被災した学生に対する経済的な支援の一環として、学費負担者の家屋の損害や家計収入の減少などを理由として授業料等の納付が困難となった学生に対して、入学料免除 15名、授業料免除 45名を実施</p> <p>○東日本大震災に罹災した志願者に係る検定料免除を実施（12人）</p>
関東・甲信越	埼玉大学	<p>○前期日程合格者の入学手続期限を3月11日から3月15日に延長（3月12日）</p> <p>○入学料免除の再募集</p> <p>○授業料免除の再募集</p>
関東・甲信越	千葉大学	<p>○被災学生について、当初の受付期間を延長して、入学料免除申請・授業料免除申請を受け付けた。（被災関係入学料免除申請：45件、被災関係授業料免除申請：121件）</p> <p>→各免除者数：入学料免除（全額免除）37件 前期授業料免除（全額免除）114件</p> <p>後期授業料免除（全学免除）131件</p> <p>○4月28日までに学生から休学申し出があった場合、4月1日に遡って休学を認めることとした。（計19名）</p> <p>http://www.chiba-u.ac.jp/others/topics/article2011/20110418kyuugaku.html</p> <p>○前期授業日程については、土曜日に授業開講・被災学生の履修登録期間の延長等、可能な限り弾力的に取扱うこととした。</p> <p>http://www.chiba-u.ac.jp/others/topics/article2010/20110325zyugyokaishi.html</p>

【3. 学生及び研究者支援】 ①被災した学生の入学等の弾力的取扱い

支部名	大学名	活 動 実 績
東京	東京大学	<p>○授業開始日の繰り下げ ・平成23年5月6日に繰り下げ（工学部） ・同年5月10日に繰り下げ（経済学部） http://www.u-tokyo.ac.jp/public/AntiDisaster/info_20110325_j.html ○避難留学生に対して、申請に基づき2ヵ月以上の休学を許可 http://www.u-tokyo.ac.jp/public/AntiDisaster/info_20110405_j.html ○被災した入学志願者の検定料免除の決定（平成23年12月2日） 平成24年4月入学者選抜試験（平成23年10月1日を含む）に係る検定料を免する特例措置を講ずることとした。</p>
東京	東京医科歯科大学	<p>○本学独自の取り組みとして、入学料並びに授業料及び寄宿料の免除について実施した。 ○平成24年度4月入学者に係る入試について、被災した学生の入学検定料免除制度を設け、1名から申請があり免除した。</p>
東京	東京外国語大学	<p>○本学の被災学生に対する義援金を募集し、約378万円の寄附が集まった（7月7日現在）。東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故により保護者が被害を受け、就学に当たり経済的支援を要する学生17名に対し総額170万円の義援金を配分し、残額も東北地方太平洋沖地震による被災学生への緊急奨学金等に充てた。 http://www.tufs.ac.jp/jishin/information/gienkin_bosyu.html ○東京外国語大学基金（創立百周年記念教育研究振興基金）を活用し、新入学生については、入学料（282,000円）及び年間授業料（535,800円）の合計額（817,800円）を、また、在生学生については、年間授業料（535,800円）を、合わせて18名に支給した。 http://www.tufs.ac.jp/jishin/applicants/kikin-shien.html</p>
東京	東京学芸大学	<p>・被災した学生には、何かあったら学生課へ相談に来てほしいと3月24日ホームページやweb掲示板で案内した。相談を申出た学生には、大学で案内できる具体的な支援（jassoをはじめ大学外の奨学金や大学独自の奨学金、授業料免除等）を説明し、どのような支援を希望するのか、また被害の状況や家族の現況などを記入してもらい、学生委員会委員によるヒアリングを行った。→授業料免除の申請書類の提出に関し、被災の影響で遅れるものについて締切日を過ぎても受領することとした。 ・ヒアリングの結果をもとに、通常の免除とは別に、春学期分として被災特別枠を設け免除（入学料・授業料・寄宿料）を実施した。その後も被災相談の申出があるので、秋学期の免除申請受付は終了したものの、秋学期について、被災学生への支援をどうするかを検討した結果、被災特別枠として、①春学期に被災枠で免除を実施した学生で免除申請のあった学生について秋学期分についても状況に見合った免除を、②4月の被災学生面接以後に被災を申出た学生については10月末に学生委員会委員の面接を実施し、秋学期授業料の免除を実施した。 なお、当初学内予算で被災学生支援分の特別授業料免除の経費を措置したが、補正予算の配分があったので、補正予算での不足分を学内予算で措置した。</p> <p>・平成16年の中越地震時にならない、被災学生を支援するために、通常とは別枠で入学料と授業料と寄宿料の免除を実施するとして学内経費で予算を確保し、通常の免除枠にプラスして免除を実施した。 入学料免除（全額1名、半額1名）、 前期授業料免除（全額13名、半額17名）、 前期寄宿料免除（5名）、 後期授業料免除（全額10名、半額25名）、 後期寄宿料免除（5名）、 東京学芸大学独自奨学金「学芸むさしの奨学金」（前期24名・後期9名支給）。</p> <p>・平成24年度入学試験受験者に関し被災を理由とした入学検定料の免除を実施。 ・平成24年度以降の東日本大震災等被災学生への入学料・授業料・寄宿料の免除について方針を役員会で決定。</p>

【3. 学生及び研究者支援】 ①被災した学生の入学等の弾力的取扱い

支部名	大学名	活 動 実 績
東京	東京農工大学	<p>○被災地域出身学生が様々な事情で授業を欠席する場合は、欠席扱いとしない等の配慮を行う。</p> <p>○被災等の理由（留学生が母国からの退避勧告等による場合のほか、自己判断で一時帰国している場合を含む）により、学生が休学を申し出た場合は、授業料納付期限前（5月末日）であれば4月1日に遡及し休学を認める。（5月末日まで実施）</p> <p>○電力の総量規制等電力抑制に対応するため、小金井キャンパスにおいて授業時間を45分繰り上げるサマータイムを実施した。（6月20日～7月末まで）</p> <p>○学年暦の変更については、部局の事情に合わせて弾力的に運用することを可能とし、前学期の授業を7月末までに終了した。</p> <p>○「東日本大震災」及び「福島第一原子力発電所の事故」により被害を受けた平成23年10月入学及び平成24年4月入学の志願者（学部及び大学院）に対し、入学検定料免除の措置を実施し、延べ11名の検定料を免除した。</p>
東京	東京藝術大学	<p>○入学料免除：（1315名申請→1312名免除）、授業料免除：（2836名申請→2432名免除）</p> <p>○「履修登録ができない」学生については、履修手続き期間の延長を行った。</p> <p>○「授業に出席できない」学生については、4月は出席扱いとし、5月以降は個別対応を行うこととした。</p>
東京	東京工業大学	<p>○被災したため期日までに入学手続きができない学生に対して入学意思の確認をしたうえで入学手続きの期日を延長。被災のため入学直後に休学を希望する学生に休学を許可する体制を整備。（希望者なし）</p> <p>○本学HPで各種経済支援について周知したところ、11名の被災学生から入学料免除申請があった。</p>
東京	東京海洋大学	<p>○被災し後期日程を受験できなかった者に対し、本人からの申請に基づき、別途受験機会を与えたところ（4/15までを受け付け申込み期限とした。）、1名の応募があった。 http://www.kaiyodai.ac.jp/topics/2107/14984.html</p> <p>○学生寮の空室を、東日本大震災で被災した地域の学生を対象に募集を行った。（募集期間：平成23年4月18日～28日）</p> <p>○東日本大震災の地震及び津波等により被災した学生を対象に、入学料免除及び授業料免除の募集を行った。（募集期限：4月28日） http://www.kaiyodai.ac.jp/news/3105/15194.html http://www.kaiyodai.ac.jp/news/3105/15195.html</p> <p>○東日本大震災の地震及び津波等で被災したことにより、家計が急変し、経済的に困窮している学生に対して、25万円給付の募集を行った。（募集期限：5月20日） http://www.kaiyodai.ac.jp/news/3105/15196.html ※追加募集（募集期間：平成23年9月5日～9月30日予定） http://www.kaiyodai.ac.jp/news/3105/15862.html</p>
東京	お茶の水女子大学	<p>○被災学生の学生寮への優先的入寮枠を確保（6名）（4月上旬まで線下）</p> <p>○入学料及び授業料免除の受付期間の延長（19件）（4月下旬まで線下）</p> <p>○入学手続き時における提出書類の受付期間の遅延（適宜線下）</p> <p>○被災学生に対する授業料等免除取扱特例制度を設置し、これにより入学料1名、授業料3名を免除した。平成24年度入学者、在学生に対しても適用する。</p>
東京	電気通信大学	<p>○東日本大震災のため研究生及び科目等履修生等の入学料及び授業料徴収猶予に関する申合せを制定した。（正規生に関しては制定済み）</p> <p>○在学生の学資負担者が被災して亡くなったため、4月1日に遡及して休学を許可した。</p>

【3. 学生及び研究者支援】 ①被災した学生の入学等の弾力的取扱い

支部名	大学名	活 動 実 績
東京	一橋大学	<p>○授業開始日を2週間繰り下げて4月18日とした。入学式や新入生向けの各種ガイダンス等も1~2週間繰り下げた。</p> <p>○平成24年度学部入試において、入学検定料免除の実施した。(東日本大震災により被災した者に係る一橋大学学部の検定料の免除に関する特例規則)</p> <p>○入学料免除の実施(一橋大学入学料免除及び徴収猶予規則第2条第一項)</p>
関東・甲信越	横浜国立大学	<p>○入学手続き期間の延長</p> <p>○入学料及び授業料の免除、徴収猶予</p> <p>○入学直後の休学</p>
関東・甲信越	新潟大学	<p>○後期日程試験(3/12)に追試験日(3/17)を設定した。</p> <p>○後期日程試験(追試験)を受験できなかった者に受験機会を確保する特別措置を実施した。(4/15までに申出)</p> <p>○前期日程の入学手続き期間(3/15まで)の延長を行った。</p> <p>○後期日程の入学手続き期間(3/27まで)の延長を行った。</p> <p>○23年度入学生で入学料納入後に被災した学生に対して入学料免除の体制を整備した。</p> <p>○被災した学生の23年度前期分・後期分の授業料免除(全学又は半額)の体制を整備した。</p> <p>○被災のため仕送りができない学生に対して修学支援貸与金制度を設定した。</p> <p>○家計急変により就学の継続が困難になった学生に対して、奨学金給付制度を設定した。</p>
関東・甲信越	長岡技術科学大学	<p>・入学料、授業料及び寄宿料の免除を実施。</p> <p>平成24年度入学者 入学料、授業料免除 本学独自の奨学金制度から被災学生に給付</p>
関東・甲信越	上越教育大学	<p>○入学料の全額又は半額を免【全額2人、半額2人】</p> <p>○平成23年度の授業料に限り全額又は半額を免除【全額6人、半額19人】</p> <p>○平成23年4月から9月分までの寄宿料の全額を免除【11人】</p> <p>○岩手県、宮城県、福島県、茨城県から派遣される現職教員の検定料、入学料、授業料を3力年不徴収とする特例規程(H23.6.15制定)を整備</p> <p>○平成24年度学校教育学部入学試験(一般入試(前期・後期)及び推薦入試)に係る検定料を免除</p>
関東・甲信越	山梨大学	<p>○被災地出身の学生について、実家や保護者の被災状況に応じて入学料免除及び授業料免除を実施した。</p>
関東・甲信越	信州大学	<p>○被災地域出身学生に対し、被災状況に応じて以下を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学料、授業料等の免除・猶予 ・学生寮への入寮の配慮(入寮枠の確保) ・授業料引き落とし時期の延期(5/26) ・平成24年4月学部入学者に対する3.11東日本大震災及び3.12長野県北部地震に係わる入学料免除 <p>http://www.shinshu-u.ac.jp/news1/2011/03/post-17.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度入学者に係る入学料、授業料等の免除・猶予
関東・甲信越	総合研究大学院大学	<p>○入学料免除措置・・・震災により被災した学生で、既に入学料を納付した者は、罹災証明書等を提出すれば入学料を返還するものとした。</p> <p>○授業料免除措置・・・震災により被災した学生の申請書類提出締切を延ばし、また、被災の状況を考慮した上で、授業料免除申請の対象とした。</p>
東海・北陸	富山大学	<p>○被災した入学生へ入学料免除の手続きを実施</p> <p>○被災した入学志願者(学部1年次への入学志願者)へ検定料免除の手続きを実施</p> <p>○被災した学生へ授業料免除の手続きを実施(平成24年度も継続)</p>

【3. 学生及び研究者支援】 ①被災した学生の入学等の弾力的取扱い

支部名	大学名	活 動 実 績
東海・北陸	金沢大学	<ul style="list-style-type: none"> 被災学生に対し、入学料徴収猶予扱いとし、入学料免除を実施（大学院修士2名） 被災学生に対し、平成23年度前期授業料免除を実施（学部学生7名、大学院修士2名） 被災学生に対し、入学直後の休学、授業開始日の繰り下げ等を行う体制を整備
東海・北陸	福井大学	<p>①学資負担者死亡（行方不明を含む）②住宅被災（半壊以上）③学資負担者の失職（これに準ずる場合を含む）があった被災した学生等の入学料及び授業料を全額免除とすることを決定すると共に、相談窓口を設置</p>
東海・北陸	岐阜大学	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災の影響により受験できなかった受験生に対し、受験機会を確保するため特別措置入試を実施した（合格者5名、入学者2名）。（H23年3月終了） 平成24年度学部・大学院入試（平成23年度実施）の入学志願者の検定料の免除（8名） 平成24年度入学者の場合、被災後1年以上経過しているが、入学料免除の申請を可能とした。（ただし、免除には経済状況の審査あり。）
東海・北陸	静岡大学	<p>○入学手続き書類の未着、入学料等の支払いが難しい場合は、当分の間猶予扱いとした。 ○新入生の入学料・授業料及び在学生の授業料については、免除（全免又は半免）扱いとした。 ○附属幼稚園については、検定・入園・保育料（前期）の免除を実施。 ○保護者等が被災した学生（38名）に対し、「静岡大学特別奨学金給付金」を支給することとし、要項・実施要領を制定。（5月13日） また、その財源となる寄附金の募集を行い、約650万円が財源として確保され、当初予定の一人あたり18万円（3万円×6か月分）を当該学生に給付した。 URL:http://www.shizuoka.ac.jp/th_earthquake/eq20110315_stunw.html URL:http://www.shizuoka.ac.jp/th_earthquake/eq20110315_stuh.html URL:http://www.shizuoka.ac.jp/th_earthquake/eq20110330_start.pdf URL:http://www.shizuoka.ac.jp/th_earthquake/eq_kisoku.pdf</p>
東海・北陸	名古屋大学	<p>日本学生支援機構奨学金（緊急採用、応急採用）申請方法、入学料・授業料免除の経済支援策について本学HP及び学内掲示により周知し、入学料・授業料免除申請手続きについては、提出書類及び日程等について柔軟に対応することとした。 大学から積極的に連絡の上、罹災学生がいた場合には、経済、住居、心身の健康について状況確認を行い、入学料・授業料免除申請、学生宿舍及び民間宿舍の斡旋、学内における相談センター等について案内した。 また、学生の保護者で組織される名古屋大学校友会の義捐により、災害救助法の適用を受ける地域の出身学生及び学資負担者が同地域に居住している学生で、被災により経済的に困窮している者を対象に修学支援金を支給することにした。 入学手続き期間について、学部前期日程試験の入学手続きについては3月22日まで、大学院の入学手続きについては3月31日まで延長する措置をとった。</p>
東海・北陸	愛知教育大学	<p>○自宅住所が、災害救助法適用地域にある学生に対し、一般枠とは別に授業料免除の特例措置を設けた。（http://www.aichi-edu.ac.jp/campus/support/menjo_jugyou.html#m01） また、同条件の2名の新入生に対し、既納入分の入学料の返還手続きをした。 ○上記特例措置により、9名の学生について、平成23年度前期分授業料を全額免除した。また、そのうち2名の新入生について、入学料相当額を返還した。 ○被災した受験生について、検定料を徴収しないことができることとした。 ○東日本大震災により被害を受けた平成24年度入学生を対象とし、一般枠とは別枠で入学料免除及び授業料免除の特例措置を講ずることとした。また、授業料免除措置については、在學生についてもその対象として取り扱うこととした。</p>

【3. 学生及び研究者支援】 ①被災した学生の入学等の弾力的取扱い

支部名	大学名	活 動 実 績
東海・北陸	名古屋工業大学	<p>○授業料免除を4月12日に繰り下げた。 URL:http://www.nitech.ac.jp/other/anti_disaster_03.html</p> <p>○就学に困難を生じている学生への相談を受け付けた。 URL:http://www.nitech.ac.jp/other/anti_disaster_09.html</p> <p>○平成23年度に実施する平成24年度学部入学者選抜試験に限り入学検定料を免除した。 URL:http://www.nitech.ac.jp/examination/index.html</p> <p>○平成24年度入学料免除（徴収猶予）及び前期分授業料免除申請において、通常の証明書類に代わり、り災証明の提出により申請できることとした（学部新入学生対象）。</p> <p>○学生寮等への入寮について、他の入寮希望者に優先して入寮させることとした。 URL:http://www.nitech.ac.jp/examination/request/docs/ichibu24.pdf</p>
東海・北陸	豊橋技術科学大学	<p>○入学手続き期間の延長。</p> <p>○入学料免除、授業料免除申請に必要な罹災証明書等申請書類の提出期限を弾力的に対応。</p> <p>○入学料・授業料相当額の経済支援対応。</p> <p>○東日本大震災により被災した受験生に係る既納の検定料を、学内規則に基づき返還した。</p>
東海・北陸	三重大学	<p>○個別学力検査前日程合格者の入学手続き期間を延長した。（2名が3月28日手続き完了）</p> <p>○平成24年度入学者選抜試験における検定料免除の特別措置 被災した志願者の検定料を免除（返還）することにより、経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、平成24年度入学者選抜試験における検定料免除の特別措置を実施</p>
東海・北陸	北陸先端科学技術大学院大学	<p>被災した入学予定者及び在学者に対しては、授業料減免や寄宿料免除、学生貸付金、休学の手続き、メンタル相談等をメールや窓口にて周知した。授業料減免及び寄宿料免除を実施した。</p> <p>なお、被災した新入生全てが4月上旬には修学できる状態であったため、入学時期の延期や授業開始日の繰り下げ等の措置は行っていない。</p>
近畿	滋賀大学	<p>○被災した学生に対して、入学料免除・授業料免除・奨学金についての支援体制を整備 http://www.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=topics:1412</p>
近畿	滋賀医科大学	<p>○納入された入学料の返還及び免除手続きの案内（H23.6.15全額免除通知）</p>
近畿	京都大学	<p>・入学試験合格者への入学手続きの対応、相談 URL:http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/news_data/h/h1/news1/2010/110311_1.htm</p> <p>・入学料免除、授業料免除、生活支援奨学金の支給 URL:http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/news_data/h/h1/news5/2010/110315_1.htm</p> <p>・就学が困難になった本学学生へ支援金の募集終了（12月28日まで実施） URL:http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/news_data/h/h1/news5/2010/110328_1.htm</p>
近畿	京都教育大学	<p>○学資負担者が被災した学生に対して、入学料免除・授業料免除・寄宿料免除を行った。また、平成24年度について、入学検定料返還を新たに行うこと及び入学料免除・授業料免除・寄宿料免除を引き続き行うことを決定した。</p> <p>○実家または学資負担者が被災した学生に対して、生活支援奨学金制度の新設し、奨学金を支給している。</p> <p>○大学院連合教職実践研究科において、教職員・院生が募金を募り、生活支援金として支給した。</p>
近畿	京都工芸繊維大学	<p>○被災した学生の入学料免除の事例：全額免除2名（学部生1名、修士学生1名）</p> <p>○被災した学生の前学期授業料免除の事例：全額免除3名（学部生1名、修士学生2名）</p> <p>○被災した学生の後学期授業料免除の事例：全額免除4名（学部生3名、修士学生1名）</p>

【3. 学生及び研究者支援】 ①被災した学生の入学等の弾力的取扱い

支部名	大学名	活 動 実 績
近畿	大阪大学	<p>○授業関係：補習授業の実施や課題レポートの提出等の活用、履修登録期間の延長等</p> <p>○学籍関係：4月中に申し出があった場合、4月1日に遡って休学を承認</p> <p>○受入関係：被災地の大学の学生を特別聴講学生又は特別研究学生として受入れ</p> <p>○被災学生に対する入学検定料免除（H24年度学部入試：申請5件）、入学金免除、授業料免除</p>
近畿	大阪教育大学	<p>○被災した学生を対象として、授業料免除制度を設定（前期1名、後期1名（それぞれ別の学生）の授業料を半額免除）</p> <p>○被災した志願者を対象として、入学検定料の免除制度を設定</p>
近畿	兵庫教育大学	<p>・学校教育学部後期日程入試に関して、特例措置として試験実施時刻の個別繰下げ及び追試験（3月14日（月）、15日（火））を決定した。</p> <p>・合格者の居住地確認等を実施し、震災の影響により入学手続について配慮が必要な場合の対応を検討した。</p> <p>・平成24年度、25年度の学校教育学部、大学院学校教育研究科及び大学院連合学校教育研究科の入学試験において、被災された方を対象に検定料免除の特別措置を講じた。</p>
近畿	神戸大学	<p>①入学手続き期間の延長(4月末)、②履修登録（前期）期間の弾力化（5月9日まで実施）、③個別授業の対応（5月9日まで実施）、④休学期間の扱い等について制度を整備し実施している。⑤2012年度学部入学者選抜試験（一般入試・AO入試・推薦入試）において、震災により被災した入学志願者の検定料を免除した。</p> <p>・4月渡日をキャンセルした全学協定（タイプ1）留学生7名の内1名が2011年10月入学許可され、4名が2012年4月入学許可される予定である。</p> <p>・学部生1名が東北地方の親戚被災による救援活動に従事するため、前期の履修登録を5月9日（月）まで延長（5月9日まで実施）</p>
近畿	和歌山大学	<p>○地震の影響で受験できなかった受験生について、3月17日（木）に追試験を実施</p> <p>○被災した大学院生（1名）に対し、入学時期の延長措置を実施</p> <p>○被災した学生に対し、入学金免除（1名）・授業料免除4名措置を実施</p>
近畿	奈良先端科学技術大学院大学	<p>○東北地方出身（青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県）の入学予定者9名に対して、入学後の行事等への出席等について個別に対応</p>
中国・四国	鳥取大学	<p>○後期日程入学試験（3/12）を受験出来なかった受験生に対する再試験を実施（4名受験）</p> <p>○被災学生への経済的支援として、平成23年度に入学金免除（1名）、授業料免除（前期分5名、後期分6名）のほか、生活一時金を支給（9名）。</p> <p>○震災及び台風により被災した本学志願者の経済的支援と受験機会の確保のため、平成24年度入学者選抜試験において入学検定料免除の特別措置を実施（1名申請）。</p>
中国・四国	島根大学	<p>○後期日程志願者（新潟県以北）の安否及び受験の有無を確認し、後期試験の追試験を実施（3月16日）</p> <p>○被災地方出身学生へ経済的支援について個別に通知</p>
中国・四国	岡山大学	<p>被災により、学費の納入が困難となった在学生及び新入生を対象に、4月入学者の入学金免除・前期分授業料免除の申請受付期間を延長した。（終了）</p>

【3. 学生及び研究者支援】 ①被災した学生の入学等の弾力的取扱い

支部名	大学名	活 動 実 績
中国・ 四国	広島大学	○入学料及び授業料の免除申請があった学生（入学料全額免除1人、授業料全額免除13人）について、被災状況にかんがみ、申請どおり全員の入学料・授業料を全額免除 ○本人又は学資負担者が被災した場合で、入学料の納付が著しく困難なであると認められる者については、当分の間、入学料免除等の対象として取扱うよう規則を改正（改正前は、対象を入学前1年以内に限定）
中国・ 四国	山口大学	○被災した学生の入学料、授業料の徴収を猶予するとともに、入学料、授業料の免除申請に必要な罹災証明書、損害額証明書等の提出期限を延長した。 ○被災した学生の入寮にあたり、入寮期日まで本学の宿泊施設に宿泊させた。 ○平成24年度の授業料免除等については、特に被災者に対する優遇措置はない。
中国・ 四国	徳島大学	○被災した学生への経済的支援について、学内に周知するとともにホームページに掲載 URL http://www.tokushima-u.ac.jp/tohoku_earthquake_disaster.html ○被災した学生3名（実家が全壊又は半壊）について、今年度の授業料を全額免除
中国・ 四国	鳴門教育大学	○東日本大震災で被災した学生に対する取扱い及び相談受付等、次の事項を学生各位へ周知した。 1. 本学が平成23年度前期分授業料の免除又は納付時期の猶予についての取扱いについて 2. 独立行政法人日本学生支援機構は、緊急採用(第一種)奨学金及び応急採用(第二種)奨学金の申込み ※鳴門教育大学ホームページ URL : http://www.naruto-u.ac.jp/earthquake/ ○平成24年度における東日本大震災による被災者に対する入学料、授業料及び寄宿料の免除措置について検討した。
中国・ 四国	香川大学	○被災した学生1名に対して、入学金及び授業料を免除。 ○東日本大震災により被災した平成24年度入学志願者に係る検定料を免除することを決定した（12月16日）
中国・ 四国	愛媛大学	○被災学生の3名の授業料を全額免除した。また、4名を半額免除した。 ○被災した平成24年度一般入試志願者1名の検定料を免除した。
中国・ 四国	高知大学	○授業料免除申請期間の延長（在学生・新入生） ・在学生3月16日、新入生4月7日の申請期限を、4月18日まで延長した。 ・学資負担者の勤務先が被災した2名の学生から申請があり、状況を確認して受付けた。 ○福島大学のマレーシア政府派遣留学生2名（2年生及び福島大学入学予定者）を本学人文学部に受け入れた。（4月27日入学）。 ○平成24年度学部推薦入試Ⅱ及び一般入試（前期日程・後期日程）において、以下の事項に該当する者の検定料の免除制度を整備し、8名の受験者から申請があった。 ①東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、主たる学費負担者が被災された方 ②居住地が、福島第一原子力発電所の事故により、警戒区域又は計画的避難区域に指定された方
九州	福岡教育大学	○東京学芸大学に留学中の協定留学生を本人の希望により4月から本学で受け入れた。（8月末で留学期間を終えた。） ○既に転学制度を設けているので、相談に応じ、弾力的に取り扱うこととした。（現時点で相談者なし） ○被災した学生が入学料及び授業料免除の申請を希望した場合は受け付けることとしている。（実績はなし）

【3. 学生及び研究者支援】 ①被災した学生の入学等の弾力的取扱い

支部名	大学名	活 動 実 績
九州	九州大学	<p>○入学手続き ・入学料の納入確認や入学手続き書類の受付については、個々の合格者の事情に応じて対処。</p> <p>○経済支援 ・被災地域出身学生に対し、個々の事情を確認したうえで、経済支援を実施。 1) 入学料については原則全額免除（申請者無し） 2) 授業料については全額または半額免除（前期：全額免除2名、後期：全額免除4名） ・災害特別奨学給付金制度を創設し、被災地域出身学生のうちで経済的困難を抱えている学生に対して奨学給付金（1人当り50万円）を支給。（4名） ・九州大学学生後援会において、緊急支援助成（1人当り10万円）を実施。</p> <p>○生活支援 ・学生寮・ドミトリイの入居については、被災学生の優先入居を実施。また大学生協と連携し、伊都地区周辺のアパート(30戸程度)を、ドミトリイ相当の家賃で提供できるように準備。</p>
九州	九州工業大学	<p>○入学手続き期間内に手続きを完了できない場合の期間延長を可能とした。 ○授業料及び入学料の免除、徴収猶予を可能とした。その後、申請者3名について、審査のうえ、以下のとおり免除等を決定した。 ・大学院博士前期課程：入学料・授業料免除申請者 2名（全額免除） ・大学院博士後期課程：授業料免除申請者 1名（不許可） 〔URL:http://www.kyutech.ac.jp/important/fee.html〕 ○授業料免除について、平成23年度後期分及び平成24年度前期分も引き続き実施することとなった。平成23年度後期分については、申請者2名について、審査のうえ、以下のとおり免除等を決定した。 ・大学院博士前期課程：授業料免除申請者 2名（全額免除） 〔URL:http://www.kyutech.ac.jp/important/student-fee.html〕 ○入学料免除について、平成24年度も引き続き実施することとなった。 〔URL:http://www.kyutech.ac.jp/important/new-student-fee.html〕 ○奨学金支給制度を創設した。その後、申請者2名について、審査のうえ、奨学金を支給した。 〔URL:http://www.kyutech.ac.jp/important/scholarship.html〕</p>
九州	佐賀大学	<p>○佐賀大学志願者への検定料免除の特例措置 被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るため、平成24年度学部入学者選抜試験に限り、入学検定料免除の特例措置を行った。 (http://www.sao.saga-u.ac.jp/tokureisoti.html) 対象となる入学者選抜試験：平成24年度学部入試（一般入試、推薦入試、帰国子女特別入試、社会人特別入試、私費外国人留学生入試） 一般入試で1名の免除を行った。</p>
九州	長崎大学	<p>入学手続き期間の延長（5名） 入学料半額免除（1名）</p>
九州	熊本大学	<p>○被災の影響による追試験を実施した。（該当者1名） ○所定の期間（平成23年3月11日～15日）に入学手続きができない者に対する特別措置を実施した。（手続き書類郵送遅延についての申出者3名） ○所定の期間（平成23年3月25日～27日）に入学手続きができない者に対する特別措置を実施した。（申出者なし）</p>

【3. 学生及び研究者支援】 ①被災した学生の入学等の弾力的取扱い

支部名	大学名	活 動 実 績
九州	大分大学	<ul style="list-style-type: none"> ・全合格者のうち、地震の影響により所定の期間に入学手続きを行うことができない方に特別措置を実施予告した。(該当者なし) ・東北関東大震災で実家等が被災し、経済的苦境にある学生への支援制度を案内した。(申請者なし) ・平成23年度入学生及び在学生の入学料免除及び授業料免除について、被災者のための特別枠を設けた。(前期授業料免除申請者1名、後期授業料免除申請者1名) ・被災した新入生及び在学生を対象とした、「大分大学学生支援特別給付奨学金」を創設した。 ・平成24年度入学生及び在学生の入学料免除及び授業料免除について、被災者のための特別枠を設けた。 ・平成24年度入学者選抜試験に係る入学検定料の特別措置として、被災した受験者の入学検定料を不徴収とした。
九州	宮崎大学	<ul style="list-style-type: none"> ○入学試験 一般入試(後期日程)の追試験を実施し、7名が受験(3月17日) ○学務行事 該当者がいなかったため、学務行事については予定どおり実施 ○経済支援 実家が被災した5名について、23年度前期授業料の全学免除4名、半額免除1名とした。
九州	鹿児島大学	<ul style="list-style-type: none"> ○3月18日 保護者家庭の被災状況に応じて、授業料免除等の支援を決定 ○9月15日 東日本大震災の被災者に係る授業料免除特例措置を策定
九州	鹿屋体育大学	<ul style="list-style-type: none"> ○入学時期の延期、入学直後の休学、授業開始日の繰り下げについて検討したが、該当者がいなかった。 ○被災した入学生(1名)に対し、授業料免除、学生宿舍の優先入居、寄宿料免除について検討した結果、前期分授業料の免除、今年度学生宿舍入居許可及び前期分寄宿料の免除を行った。(4月中に手続き完了)
九州	琉球大学	<ul style="list-style-type: none"> ○一般入試(後期日程)における追試験を実施し、志願(受験)者11名のうち5名が合格、入学した。 ○前期日程合格者及び私費外国人留学生の入学手続期間を3月15日から3月18日正午まで延長した。 ○被災地出身学生(入学料及び授業料免除申請者)に対して入学料・前期授業料免除を実施した。後期授業料についても前期同様授業料免除を実施した。 ○被災された本学学生の入学料免除及び授業料免除申請期間を延長した。 ○被災地等の大学等から本学への転入学・編入学についての具体的な支援策・対応を決定した。 ○被災地出身の本学学生(2名)を、入寮手続期間(2/21~2/25)は過ぎているが、特別に学生寮に受け入れた。 ○被災された本学学生に対し、本学の学生援護会から奨学金を支給するため、新たに「学生援護会東日本大震災奨学金給付要項」を制定した。同要項に基づき、被災した本学学生6名(うち、新入生4名)に対し、奨学金(給付型)を支給した。 ○被災地出身学生に対し、H24年度入学料免除・前期授業料免除を実施予定。 ○東日本大震災における災害救助法適用地域が適用されている地域で被災した志願者について、また、居住地が福島第一原子力発電所事故により警戒区域又は計画避難区域に指定された志願者については、検定料を免除した。(4名) また、検定料をすでに納付した受験生についても、後日、証明書等を提出すれば、検定料を返還することとした。(2名)